

以下は、Sentan Registry Services, Inc.が ICANN に提出した「.NET」提案書の”Executive Summary” (<http://www.sentanregistry.net/execsum/executivesummary.pdf>) を JPRS が参考のために日本語に翻訳したものです。

## ICANN への「.NET」レジストリ提案書概要 (日本語参考訳)

### Sentan レジストリサービスについて

Sentan Registry Services, Inc.(Sentan)は 2004 年、「.NET」トップレベルドメインの次期レジストリ運用者になることを目標に設立された。Sentan は NeuLevel, Inc.(「.BIZ」gTLD の管理者)及び株式会社日本レジストリサービス(「.JP」ccTLD の管理者)(JPRS)の突出した専門性、リソース、業界経験を合わせ持つ。Sentan の親企業はそれぞれ、大量のドメイン名レジストリ運用において長年の経験を持つ。

「Sentan」とは日本語で「最先端」を意味する。Sentan Registry Services は強化したサービス、グローバルで多言語のサポートを行い、インターネットのセキュリティと安全性を向上させる新技術を責任を持って導入することにより、「.NET」を拡大し、ドメイン名業界をリードする。Sentan は最高レベルのサービス、セキュリティ、安定性、完全性を追求し、「.NET」レジストリを運用する。

Sentan のスタッフは JPRS と NeuLevel からの経験豊富なレジストリ専門家、及び世界中からの新規雇用者で構成される。Sentan は既に法人化され、理事会を選出しており、役員を任命し、資金は既に提供された。

Sentan は、世界の先導的レジストリ・サービスプロバイダである NeuLevel と JPRS の合併で、営利を目的とした民間保有の企業である。米国デラウェア州で法人化され、日本の東京に本部を置くことを予定している。

Sentan 及び親企業の Web アドレスは以下の通り。

- Sentan Registry Services: <http://www.sentanregistry.net/>
- NeuLevel, Inc.: <http://www.neulevel.biz/>
- 日本レジストリサービス(JPRS): <http://jprs.co.jp/en/>

Sentan は「.NET」運用を全面的に担当し、販売活動、レジストラサポート、ポリシー、財務及び管理を含め、全てのフロント事務所機能の管理を行なう。

セキュリティ、安定性、及び「.NET」の適時な移管を確実に行なうため、Sentan は技術的レジストリサービス全てと移管の責任を NeuLevel に外注する。同様に、日本での本部設置、地理的多様性

と災害復旧能力及び、国際化ドメイン名(IDN)、IPv6、DNSSEC 等の重要分野での技術研究開発の提供に関して、JPRS に外注する。

## NeuLevel について

NeuLevel, Inc.は「.BIZ」gTLDのレジストリ運用者であり、NeuStar,Inc.とMelbourne IT, Ltd.の合弁企業である。NeuLevelは2001年から、ビジネス活動専用に創設された唯一のインターネットドメイン、「.BIZ」レジストリを運用している。新 gTLD の世界的な競争入札の結果、40社の候補の中からICANNによって選定された。NeuLevelは「.BIZ」設立以来、ドイツ語IDNを含め、「.BIZ」ドメインの登録数を100万件以上にまで拡大した。「.BIZ」は真にグローバルなドメイン名空間で、50%以上の「.BIZ」ドメイン名は米国以外の地域で登録されている。NeuLevelは世界中のレジストラによる「.CN」及び「.TW」ドメイン名登録の排他的な国際的代理店である。

NeuLevelはNeuStar,Incの関連子会社で、基幹的な相互運用性情報センターとディレクトリサービスを世界中の電気通信及びインターネット業界に提供する、世界をリードする立場の中立的な第三者プロバイダである。NeuStarは、米国の正式なccTLDである「.US」レジストリの管理者である。

## 日本レジストリサービスについて

株式会社日本レジストリサービス(JPRS)は2000年12月26日に民間企業として法人化され、「.JP」ドメイン名登録管理と「.JP」ドメイン名システム(DNS)の運用を実施している。JPRSは実質上、2001年2月にビジネス運用を開始し、2002年4月までに日本ネットワーク情報センター(JPNIC)からの「.JP」登録管理業務の段階的移行を完了した。このサービスはJPRSとICANN間で2002年2月27日に締結されたccTLDスポンサー契約により、正式に認可された。現在、600社を超えるレジストラをサポートし、60万件以上の「.JP」ドメイン名を管理している。

「.JP」ドメインレジストリとしてのJPRSの主要な使命は、「.JP」ドメイン名の価値を継続的に向上させることにより、社会に貢献するレジストリサービスを提供することである。

## 「.NET」について

2004年12月10日、ICANNは「.NET」トップレベルドメイン(TLD)の後任レジストリ運用者指名のための申請書を募集する、提案要請書(RFP)最終版を発行した。RFP最終版はICANNのWebサイト <http://www.icann.org/> に掲載される。ICANNと現在の運用者との既存の「.NET」レジストリ運用者契約は、2005年6月30日に有効期間満了を迎える。

「.NET」は約 540 万件のドメイン名を持ち、「.COM」に次いで 2 番目に規模の大きい gTLD である。新レジストリ運用者への移管が発生する 2005 年 6 月末時点で、ドメイン名登録件数が 575 万件になることが予想されている。

「.NET」の ICANN 認定レジストラは約 384 社あり、そのうち 242 社は稼動中でドメイン名を登録している。Sentan の親企業、NeuLevel は既にレジストラの半数以上と運用的関係を保持しており、これらレジストリは既存「.NET」ドメイン名の 98%を管理している。Sentan は「.NET」レジストリを安全にかつ安定的、確実に移行、及び運用する経験を持ち、その性能は実証されている。ICANN のスケジュールに従って全ての ICANN 認定レジストラと協働し、タイムリーに責任を持って業務を遂行することを約束する。

### **なぜ「.NET」を移管するのか？**

現在のレジストリ運用者は「.COM」と「.NET」の両ドメインを運用しており、合わせて世界的な TLD 市場規模の 85%を占めている。このような 2 つの重要なドメインが 1 つの運用者に集中することは、ドメイン名市場の健全な競争と、インターネットの技術運用に関するセキュリティ及び多様性の面からリスクが高い。

競争的な市場は低価格、優れたサービス、及び対応の迅速なサービスプロバイダを生み出す。Sentan のような質の高い運用者を選定することは、競争を高めることにつながる。また、

- ・安定性を促進する。規模の大きい 3 つの gTLD(「.COM」、「.NET」、「.ORG」)を 3 つの企業に分けることにより、1 企業の破綻が複数の大規模 TLD に影響を与え、インターネットの安定性に深刻な結果をもたらす確率を低減する。
- ・ビジネスと市場の効率性を助長する。レジストリプロバイダが多様であることによりレジストラとインターネットユーザにとっての革新的で効率的なサービスにつながる。
- ・独占的行動を封じ、業界の調和を促進する環境を生み出す。市場を管理、または市場の有益な変化を阻害する運用者への権力の集中は望ましくない。
- ・優れた業界市民権、顧客への迅速な対応、大胆な改革、基準開発を更に向上させる。
- ・価格設定の向上。レジストリレベルでの真の競争により、レジストリサービスの質と価格に望ましい市場圧力が働く。

Sentan を選定することにより、信頼性が高く安全な、実証済みのレジストリプラットフォーム、「.COM」や「.ORG」とは全く異なる基盤を「.NET」に設定することになる。Sentanの基盤には、2箇所の冗長的な SRS データセンター及び第3の地理的に分散された災害復旧 SRS が含まれる。また世界的な性能を最大化するため24箇所に戦略的に配置された、72のネームサーバが含まれる。

### **Sentan を選ぶ理由--「.NET」に焦点**

Sentan は親企業の実証されたレジストリ能力を活用し、特に「.NET」運用に注力する。Sentan は他の gTLD とは異なる強化したサービスを開発する。現在、「.COM」及び「.NET」、「.ORG」TLD は機能的に同等で、改革や差別化はごく限定的なものである。Sentan はインターネットのセキュリティ、安定性と性能を向上させる強化サービスの開発により、「.NET」を世界で最も先進的な TLD にすることに重点を置き、インターネットユーザにより良いサービスを提供する。また Sentan は ICANN ポリシーを完全に遵守する。

### **Sentan を選ぶ理由--グローバルプレゼンス**

東京の本部に加え、Sentan は6大陸に24のネームサーバサイトと3つの地域サポートセンターを設立する。これらのサポート事務所は24時間365日、複数言語で世界的なサポートを提供する。

Sentan は日本の東京(Sentan 本部)、米国バージニア州スターリング(NeuLevelと同じ所在地)、イタリアのローマに事務所を置く。これらの事務所は既存のレジストラにサポートを提供、これまで「.NET」が普及していない市場のレジストラ候補に活動を拡大し、ICANNポリシーの採択を行なう。3箇所の地域事務所は全て、適格で複数言語に対応できるスタッフと適切な基盤を備えた都市に配置される。

全てのレジストラに平等にアクセスできることの重要性、及び普及していない市場でインターネットサービスの拡大に取り組むため、我々は Sentan 組織内のスタッフで9言語に対応、また翻訳サービス企業の支援により100カ国以上の言語に対応することを予定している。レジストラ参照資料も、複数言語で提供する予定である。

### **Sentan を選ぶ理由--財務的強度**

Sentan は現実的な成長予測に基づいた確かなビジネス計画を持つ。この計画はレジストリ基盤での必要な資本投資を行い、また今後もこれを継続する予定の親企業によって完全に支援される。

Sentan の価格案は、現在の「.NET」価格の削減と、レジストリ運用の慎重な資金提供との間で、正しいバランスを取る。

### **Sentan を選ぶ理由--競争の強化**

Sentan は顧客サポート向上と、世界市場での競争強化を可能にする新サービスを「.NET」に導入する。特に新興市場で新サービス導入を行ない、これらは優れたサービスやインターネットユーザの選択肢へとつながる。これらのサービス強化は、普及していない市場でのレジストラ候補を特定し、そのサポート実施を支援する。

### **Sentan を選ぶ理由--ポリシー遵守及び促進**

Sentan は親企業の持つ、ICANN ポリシーの開発と実施に関する経験を活用する。これは「.NET」に世界中の様々な地域からのポリシーに対する考え方や、よりグローバルな展望をもたらす。Sentan は全ての ICANN ポリシーを遵守、採択することを促す。Sentan のスタッフには、ICANN ポリシープロセスに参加し、その遵守を確実にする専門のポリシー及びコンプライアンス担当者を含む。

### **Sentan を選ぶ理由--全顧客への平等なアクセス**

平等なアクセスという観点から、理想的な「.NET」レジストリプロバイダは完全に公平にレジストラに対処するべきである。臆惧的な認識や行為を避けるよう努力するべきである。更に重要なこととして、多くのレジストリ運用者とは異なり、Sentan は「.NET」レジストラの管理を受けない、また「.NET」レジストラの所有権を持たないことを明確に発言できる。Sentan は全てのレジストラに全く平等なアクセスを提供することを約束する。

親企業と同様、Sentan は全ての適正なレジストラがレジストリサービスに平等なアクセスを持つことを確実にするための、厳格な行動規範の元で運用する。行動規範案の厳格な遵守を確保するため、Sentan は年に一度、相互に合意した第三者監査官により、ICANN へのコンプライアンス監査を実施する。

### **Sentan を選ぶ理由--技術的な優秀性**

Sentan を選定することにより、最も規模の大きい 2 つの世界的トップレベルドメイン「.COM」と「.NET」を一つの企業が同じ基盤で運用するリスクを排除できる。また「.NET」を信頼性の高い、安全で実証されたレジストリ基盤に分ける。「.NET」レジストリ、DNS 及び関連システムは重要な基盤

であることを念頭に、Sentan はその親企業が持つ、高度に拡大可能で安定した、安全な基盤及び地理的な多様性を支え、世界クラスのレジストリを実現する。

これには、以下が含まれる。

- ・Sentan の技術的レジストリ運用者、NeuLevel は独自の DNS を保有、管理し、「.COM」及び「.ORG」DNS からの多様性を提供する。これによりインターネットの全体的な安定性とセキュリティを向上させる。
- ・現在の ICANN 認定レジストリでは最も厳しいサービスレベルへの取組み
- ・各々完全に冗長なプライマリとセカンダリの SRS サイトと、第三の災害復旧 SRS サイトを日本の東京に配備する。
- ・Anycast 及び Unicast ルーティングを使用し、DNS サイトを 6 大陸に分散させる。数分で活性化できるサイトを含む。
- ・DNS 及び WHOIS 変更を伝達するダイナミックな更新能力
- ・JPRS はインターネットのセキュリティと安定性を向上させる IDN、DNSSEC 及びその他、新技術について進歩的なリサーチを実施する。
- ・「1 言語タグ-1 言語テーブル」ソリューションを利用して IDN サービスを向上させ、現地言語要件及び ICANN ガイドラインをより厳格に遵守する。

## **安定的で安全なレジストリ移管**

Sentan の技術的レジストリ運用者、NeuLevel は積極的アプローチを行っており、「.NET」移管が 2005 年 6 月までに確実に完了するよう、後任運用者選定の前に移管関連の活動を開始した。例として、「.NET」対応テスト環境を既に開発、導入した。また、現在の「.NET」登録の 98%を占めるレジストラとの運用関係を保持し、ICANN の後任運用者選定前に残りの 2%のレジストラとも関係を拡大するための積極的なプログラムを開始した。

## **新技術の導入**

Sentan は「.NET」の安定性とセキュリティを強化する技術を責任を持って導入することにより、

「.NET」を世界で最も先進的なドメイン名レジストリにする予定である。Sentan は世界をリードする 2 つのレジストリ技術革新企業が持つ能力を組み合わせる。また、親企業が行なう進行中の研究開発により、Sentan は JPRS とレジストリ、レジストラ及びインターネットコミュニティにとって最も重要な分野の研究開発活動を行なう契約を締結する。国際化ドメイン名(IDN)、DNSSEC、分散 DOS 攻撃、DNS の健全性など、多数のプロジェクトを計画している。